

## 2017年度科学研究費採択一覧

代表者	課題名
飯泉恭一	タンパク質のニトロ化修飾を指標とした2型糖尿病予防薬・治療薬の開発
石井智子	骨格筋幹細胞の老化：転写因子の局在変化を基盤とした筋分化・再生制御機構の解明
石原美彦	シニアスポーツが高齢者の運動機能と筋サイズに及ぼす効果
伊藤真紀	パラリンピアンに対するキャリア支援に関する研究—社会認知的進路理論を用いて—
牛尾直行	インドにおける無償義務教育法の施行とその社会的効果に関する教育制度学的分析
大野早苗	意見文の談話展開と表現技法の特徴についての日中対照研究
荻原朋子	小学校体育授業における学習者の素朴概念を修正するための学習指導方略の検討
尾崎隼朗	筋サイズと全身持久力を同時改善する新たなトレーニング方法の開発
金子育世	英語による感情表現の言語特性と表現力向上のための指導法
川田裕次郎	fMRIを用いた児童におけるスポーツ経験と社会性発達の関連性
川西範明	マクロファージに注目した筋萎縮の分子機序の解明
北田友治	競技種目特性に応じた呼吸筋トレーニングの明示：効果最大化計画
久保原 禅	土壌微生物「細胞性粘菌」由来の薬理活性物質 DIF の研究
黒須 充	ドイツにおける移民の社会統合の促進とスポーツクラブの役割
鯉川 なつえ	女性アスリートにおける LEP の副次的効果の解明
坂本 彰 宏	競技力向上の為にトレーニング革命：スラストバックとハイパーベンチレーションの導入
佐々木 啓	肺バクテリオラの細菌分類の再編と病原因子に基づく検出法の開発
鈴木美奈子	健康寿命の延伸と自殺予防に効果的な健康・幸福要因の検討
須藤路子	英語音声習得の分析と発音訓練の効果測定—伝わる英語の音声指導プログラムの開発—
関根紀子	改良型機械的人工換気システムを用いた横隔膜の筋萎縮回復メカニズムの解明(国際共同研究強化)
膳法浩史	微小血管の拡張調節を介した筋タンパク合成/分解バランスの制御
染谷由希	青年期の体力と糖尿病発症リスクに関する疫学研究
張 碩 文	骨格筋肥大効果を最大限に引き出すサーカディアンリズム
都築孝允	レドックス制御機構から見た2型糖尿病の予防・改善に対する運動の効果
鄧 鵬 宇	幼児における骨格筋の形態的発育過程と体力や身体活動との関連について
中 嶽 誠	身長が高いと本当にバスケットボールのシュート成功確率は高いのか？
長 登 健	インクルーシブ体育を実践できる教員養成モデルカリキュラムの開発
中西唯公	養護教諭に求められる職務役割と養護教諭養成課程における養成カリキュラムの検討
中村恭子	精神科リハビリテーションにおける体力・運動能力回復のための運動プログラムの検討
棗 寿 喜	筋電気刺激と血流制限を組み合わせた新たなトレーニング方法の開発
原田睦巳	金メダル獲得のための新たな技術分析と指導法の提言～「屈身ベレー」を例に～
広沢正孝	知的障害児の運動能力改善・向上プログラムの開発
廣津信義	スポーツの競技現場でチーム・選手の評価に活用できる代数的な計算指標の開発
福 典 之	アスリートの競技特性に関与する遺伝要因の解明と機能解析
福 典 之	ミトコンドリア由来新規ペプチドの日本人特異的な配列がインスリン作用に及ぼす影響
堀池 巧	サッカーにおける高強度走中のポジション攻撃に関する研究
町田修一	骨格筋幹細胞の性差：エピジェネティクス制御機構の解明とサルコペニアへの応用
町田修一	漢方薬によるサルコペニア予防・改善に関わるエピジェネティクス制御機構の解明
丸山麻子	若年女性の身体活動および血中ビタミンD不足の解消方法に関する研究
水野基樹	人工知能(AI)技術を応用した看護組織の組織活性化に関する経営学的研究
宮本 彩	アンパティサッカーにおけるクラッチ走動作の解明とその習得・習熟法の確立
山田泰行	男性看護師の子育てライフまで充実させるダイバーシティマネジメントマニュアルの開発
山 蔦 圭 輔	女子学生を対象とした食行動異常発現・維持の要因分析と予防教育法の開発
山中 航	運動の好き嫌いを決める脳神経基盤の解明—運動は報酬となり得るか？—
吉原利典	エピジェネティクスで解く骨格筋萎縮抑制機構
吉村雅文	女子サッカーの競技力向上を目指してPART2—アジリティ能力の検討—
涌井佐和子	青・壮年期における健康づくり行動のエコロジカル研究
渡邊 貴 裕	体育系大学の教職課程に位置付けた障害者スポーツ指導者養成プログラムの開発
渡 正	障害者スポーツ文化のライフヒストリー的研究—パラリンピック東京大会のレガシー